会 議 結 果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和7(2025)年度みよし市災害弔慰金等支給審査会		
開催日時	令和7(2025)年6月30日(月) 午後1時30分から午後2時10分まで		
開催場所	市役所3階 301会議室		
出席者	(会長) 成瀬 達(みよし市民病院管理者) (職務代理者) 宇田 哲也(宇田ファミリークリニック) (委員) 伊藤 健二(みよし総合法律事務所)、西田 瑛(豊田法律事務所)、山田 聡子(日本赤十字豊田看護大学教授)、森内 三恵子(社会福祉士)、木戸 貴秀(福祉部長) (事務局) 小山市長、浅井福祉課長、深津副主幹、出口主事		
次回開催予定日	未定		
問合せ先	福祉部 福祉課 担当者 深津 栄子 電話 0561-32-8010(直通) ファクシミリ 0561-34-3388 e-mail fukushi@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	議事録要約	要約した理由	みよし市情報公開条例第7条第5号に該当するため
審議経過	別紙のとおり		

令和7(2025)年度みよし市災害弔慰金等支給審査会会議録

日 時 令和7(2025)年6月30日(月)

午後1時30分から

場 所 みよし市役所3階 301会議室

1 委嘱状交付

委員全員に市長より委嘱状を交付

2 市長あいさつ

市 長	災害弔慰金支給等審査会の設置については法改正後努力義務で規定されていた。本市としては本年度より常設型審査会を設置することとした。 弔慰金の支給は遺族に対し生活の再建を後押ししていくものなので、できる限り早く支給決定を行える体制づくりが望まれる この地域でも南海トラフが想定されるため、この審議会を早急に設置する必要と考えた。より良い制度にするために活発な意見交換をお願いする。
-----	--

3 自己紹介

4 会長選任

成瀬 達氏(みよし市民病院事業管理者)を会長に選任

5 職務代理者指名

成瀬会長が宇田 哲也氏(宇田ファミリークリニック)を職務代理者に指名

6 会長あいさつ

成瀬会長	この審査会は全国の市町村では比較的早い時期に立ち上げた。 災害が発生した後により迅速に災害からの復旧に向けて、新しく遺族の方が生活をしていく生活再建のきっかけとなるようにしたい。 委員の皆様から活発な意見をお聞きし、より良い制度となるようにしたい。
------	--

6 議題

(1) みよし市災害弔慰金」の概要について

事務局	【事務局説明】 みよし市災害弔慰金」の概要について説明
(委員)	愛知県は基本的に関与しないという理解か。
(事務局)	お見込みのとおり。
(委員)	災害関連死かどうかわからない場合に審査会を開くのか。
(事務局)	お見込みのとおり。
(委員)	家族、親族が誰もいない場合申請はどうするのか。
(事務局)	申請主義のため、調査票が提出され次第審査を行う。遺族がいる場合に支給する。
(委員)	どの程度審査に期間を要するのか。
(事務局)	輪島市は市町村で判定していなかったため、災害発生から5か月後くらいに審査会を開催している。本市では時間を掛けないために審査会を立ち上げたため、2か月くらいを想定している。

(2)「災害関関連死認定基準」(案)について

事務局	【事務局説明】 (2)「災害関関連死認定基準」(案)について
(委員) (事務局) (委員) (委員) (事務局) (委員) (事務局) (委員) (事務局) (委員) (事務局) (委員)	<p>国がある程度事例のデータベースを構築していく方針か。</p> <p>内閣府の事例集をもとにしていく予定。</p> <p>適切な処置を取ったとしても亡くなる場合は有り得る。事例が重なっていけば問題ないと考える。内閣府作成のフローチャートがあると良い。困った人には手を差し伸べていきたい。</p> <p>悩ましい事例は医学的なものが多い。メンバーに重責がある。誰が判断しても問題が無いように。</p> <p>フローチャートを用意。</p> <p>申請期間の制限はあるか。</p> <p>期間が空けば空くほど関連が薄くなる可能性がある。ほかの市町村に合わせて設定していくことになる。</p> <p>制度を知らなかった人からの受付は区切りをつけたほうがいいと思う</p> <p>法律が絡む可能性があるので、調べておく</p> <p>時効期間を定めていない。因果関係不明確のため慎重な判断が必要。</p> <p>障がいのある方が生き残り、申請ができない場合、他の人の申請が可能かどうか。申請する力が無い人のサポート機関は。</p> <p>サポートについては市のほうで実施。</p> <p>民生委員や包括でサポートするのはどうか検討してほしい。</p> <p>東日本大震災は発生2年後でも申請がある。長丁場になっていく可能性がある。</p> <p>申請できない方のサポート(成年後見支援センター)を協力して行っていきたい。</p> <p>事務局・委員どちらも情報提供をしてほしい。</p>
会 長	(2)「災害関関連死認定基準」(案)について(案)のとおりでよろしか、承認される方は挙手をおねがいます。
	全員賛成
事務局	その他 今後の審議会の開催については、弔慰金の支給に関し審議が必要な際に召集予定 以上で令和7年度みよし市災害弔慰金等支給審査会を終了